

平成 年 月 日 西米良村長 殿		整理番号	
住 所	フリガナ		
	氏 名		印
	個人番号		
電話番号	性 別	男	
	生年月日		

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

- (注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。
- (注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
平成 年 月 日	円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	□
--------------------------------------	---

(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

- (1) 地方団体に対する寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による申告書を提出する義務がない者又は同法第121条（第1項ただし書を除く。）の規定の適用を受ける者
- (2) 地方団体に対する寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属する年度分の市町村民税・道府県民税について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を要しない者

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	□
-------------------------------------	---

(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申請特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

..... (切り取らないでください。)

住 所		受付日付印
氏 名	殿	

受付団体名	
-------	--

記入例

太枠の中の項目をすべて記入してください

平成 30年 寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書

平成 30年 9月 29日 西米良村長 殿		提出日を記入してください		捺印してください										
住所	宮崎県児湯郡西米良村大字村所15	フリガナ	ニシメラ タロウ											
		氏名	西米良 太郎 印											
		個人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	0	1
		性別	男											
電話番号	0983-36-1111	生年月日	昭和33年11月1日											

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号）を記載してください。

個人番号(マイナンバー)を記入してください

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項 寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとする場合には、申告の特例の適用を受けようとする事項を記載してください。

※添付書類として個人番号カード(両面)の写し、または通知カードと運転免許証などの身分証明書などの写しも必要ですので、併せて提出してください。

(注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月1日までに申請事項変更届出書を提出してください。

(注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合には、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなり、税額控除に関する事項を記載してください。

寄附をした年月日と金額を記入します。
※同じ自治体に複数回寄附をした場合、その都度申請書を提出す

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
平成 30年 9月 20日	100,000 円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみチェックをしてください。

①「確定申告をする必要のない」方が、ふるさと納税による寄附をした場合のみチェックをしてください。

①と②どちらも該当する場合のみワンストップ特例の

②その年のふるさと納税による寄附先が「5自治体」以下であると見込まれる場合のみチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	<input checked="" type="checkbox"/>
(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当する者である。	
② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	<input checked="" type="checkbox"/>
(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申請特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。	

(切り取らないでください。)

平成 寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住所	宮崎県児湯郡西米良村大字村所15	受付日付印
氏名	西米良 太郎 殿	

住所と氏名を記入してください。後日、申告特例申請書受付書の送付に利用されます。

※添付書類として個人番号カード(両面)の写し、または通知カードと運転免許証などの身分証明書などの写しも必要ですので、併せて提出していただきますようお願い申し上げます。詳しくは、添付書類貼り付け用紙をご参照ください。